

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	救急車で搬送中に、前方車両を追い越そうとして車両に接触して傷病者を負傷させる危険性について。
3. 体験した事例の中心的要素	救急車前方の車両を追い越す時に、前方左側に停車中の車両と対向車の間を走行した際に道路左側に停車中の車両と救急車助手席側のドアミラーが接触し、破損したため搬送中の傷病者が負傷する危険性があり、機関員が車幅の認識不足と安全確認を怠ったことによるものと考えられる。
4. 体験した事例の原因・理由	停車及び徐行して周辺の安全確認を怠ったため。

【体験した事例の直接的な原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	状況判断に問題があった。
------------------	--------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成22年7月31日 午前9時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外： 2車線の直線道路(道路幅員2.9メートル)
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷しそうになった。 回答者が、他人を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	転倒、交通事故
7. 事例体験時の活動	救急 その他:傷病者を病院へ搬送中
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	搬送中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[37]歳、勤続年数[17]年、現場経験年数[16] 年、階級[消防司令補] 同様の活動 [頻繁]、任務 [車長]
○当事者B	年齢[26]歳、勤続年数[2]年、現場経験年数[1] 年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [隊員]
○当事者C	年齢[27]歳、勤続年数[3]年、現場経験年数[2] 年、階級[消防士] 同様の活動 [頻繁]、任務 [機関員]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

[illegible]

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	ABC	患者を救急車に収容して現場出発	傷病者は83歳の女性
経過2	C	救急車を運転(A,Bは傷病者を観察、処置)	
経過3	C	救急車が前方車両に接触	
経過4	A	隊員2名の状況確認	隊員2名負傷なし
経過5	ABC	傷病者の状況確認	傷病者は負傷なし
経過6	ABC	接触した車両の男性の状況確認	車両の男性負傷なし
経過7	A	本署通信係へ連絡	通信係より警察に連絡
経過8	A	車両の男性に搬送後、現場に戻ることを説明	車両の男性は了承
経過9	ABC	病院へ搬送	
経過10	ABC	現場に戻り、車両の男性と事故内容を確認	
経過11	ABC	事故状況を警察へ説明	
経過12	ABC	現場検証に立ち会った	

[illegible]

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	はい
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ
b. 注意力が欠如していた	
・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	はい
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--

現場詳細図

